

横手市賃借料情報

平成21年の農地法の改正に伴い、これまでの標準小作料制度が廃止されたことから、これに代わるものとして、農地の賃貸借の実勢価格を提供することになりました。

平成23年1月から12月までに締結（公告）された賃貸借における賃借料水準（田10a当たり）は、以下のとおりとなっております。

（田10a当たり）

地域	平均額	最高額	最低額	データ数
横手	19,140円	24,000円	5,000円	990
増田	17,076円	22,000円	10,000円	153
平鹿	21,350円	30,000円	10,000円	1,557
雄物川	20,260円	25,000円	5,000円	525
大森	17,820円	24,000円	6,535円	227
十文字	16,967円	28,000円	10,000円	850
山内	6,591円	12,000円	3,000円	57
大雄	20,608円	30,000円	10,000円	343
(参考)全地域平均	19,450円			4,702

※データ数は、集計に用いた筆数です。

※平均額は、データ数による加重平均です。

※物納については、12,000円／1俵（60kg）の換算です。

農地の貸し借りをを行う場合は、この賃借料情報を参考に当事者間の話し合いにより賃借料を決定して下さい。

第6回食育見聞録 作文・図画コンクール

図画の部

最優秀賞作品



てっかいぎつまいもが見つかったよ



朝倉小学校
藤倉 邑圭さん

作文の部

最優秀賞作品



浅舞小学校
佐々木春輝さん

農家への一歩

ぼくの将来の夢は農家になることです。二年生の春にさつまいもをおじいちゃんと植えたときに「このさつまいも畑は春輝に任せな。」と言われ収穫までかれないように水やりを毎日しました。世話をするのは大変でしたが、秋にぼくの顔より大きなさつまいもができたときはうれしかったです。収穫の喜びがあるからおじいちゃんは農業をやっているんだなと思い農家になりたいと思いました。

ぼくのおじいちゃんはスイカを作って出荷しているので、夏休みには一日約三時間手伝いをしていきます。ぼくが任されているのはスイカみがき機から転がってきたスイカを押しさたり、スイカにシールをはったりする仕事です。「春輝の仕事は

いねいだからたすかるな。」と言われるとうれしくなり、次の日もがんばろうという気持ちになります。

スイカの手伝いをするようになってから、ますます農業が好きになり夢への気持ちがいっそう強くなったのですが、実は弱点があります。「野菜が苦手」ということです。家に「食べ物を大切にしないと農家にはなれないよ。」といつも言われていますが、やっぱり食べられません。でも、そんなぼくが変わったのは五年生になって担任の先生と一緒に給食を食べるようになってからです。「農家になるには野菜も知っておかないといけないよ。」と先生の言葉を聞いてその通りだなと思いい、その日から少しずつ野菜を食べるようにしました。そして、ついに完食の日がきました。満腹で幸せでした。先生も友達もほめてくれました。ほめられるのもっと食べてみようという気持ちになります。だから今はもう給食も家での食事も全部たべられるようになりました。

ぼくは、今では野菜のおいしさがわかります。そして将来は、子どもたちが苦手な野菜をこくふくできるようなおいしい野菜を作りたいです。

編集後記

昨年は、豪雪に地震に台風と、日本国が自然の前に無力の年でした。震災から一年が経過し、復興へ向かう中で改めて「絆」を感じる年となりました。

そんな中、私達の委員会活動が評価され、農林水産大臣賞受賞といううれしい知らせが入りました。

春にはまだ早い3月初め、品川区のきゅりあんホールで開催された「農山漁村女性の日の記念の集い」で受賞式がありました。集いには全国から約600人の女性農業者らが集まり、農山漁村の活性化で女性の役割の大切さを確認しました。幅広い年齢の方たちでしたが、皆さん活き活きと輝いていました。

この賞は、周りの方々の支えがあったの事。これからも感謝を忘れず何事にも全力で取り組んでいきたいと思えます。

農政情報策定委員

雄物川地区 木村 由美子

農政の動きをキャッチ!

全国農業新聞

発行日 毎週金曜日

購読料 1ヵ月600円

申し込み先

地域局産業建設課

又は農業委員会事務局まで!